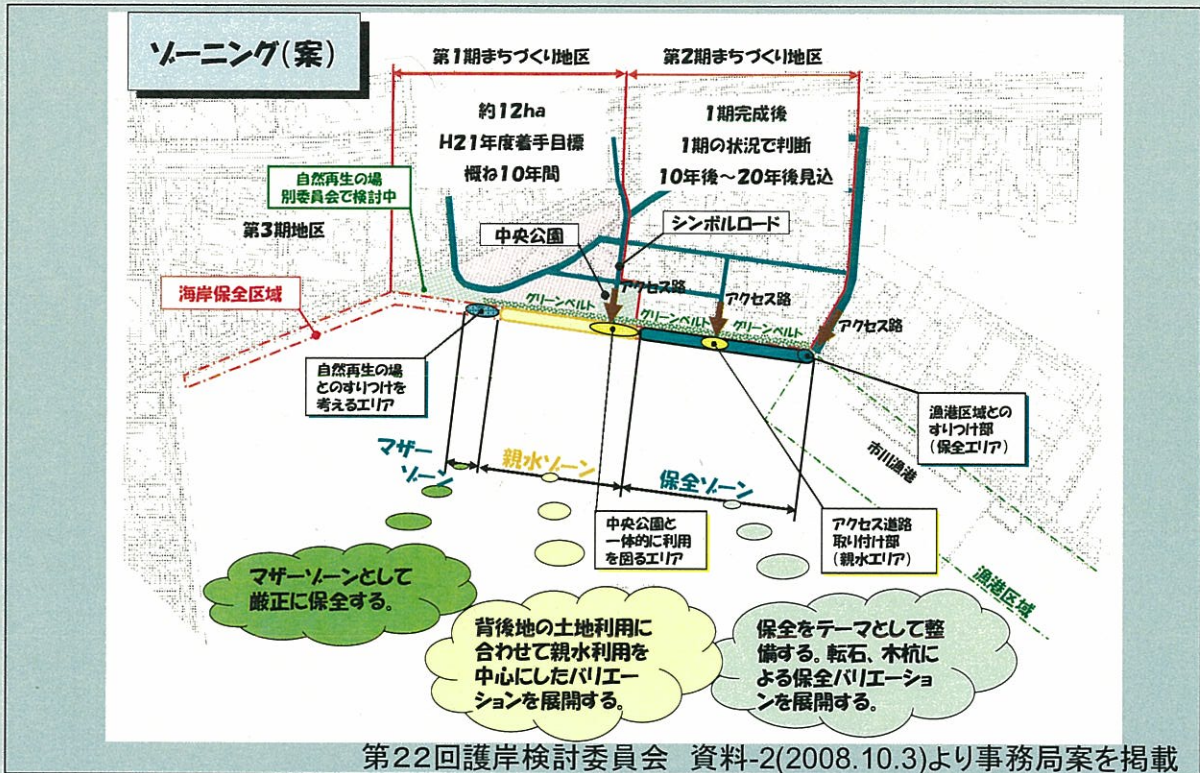


景観・親水性の向上におけた検討の取り組み

護岸バリエーションの検討

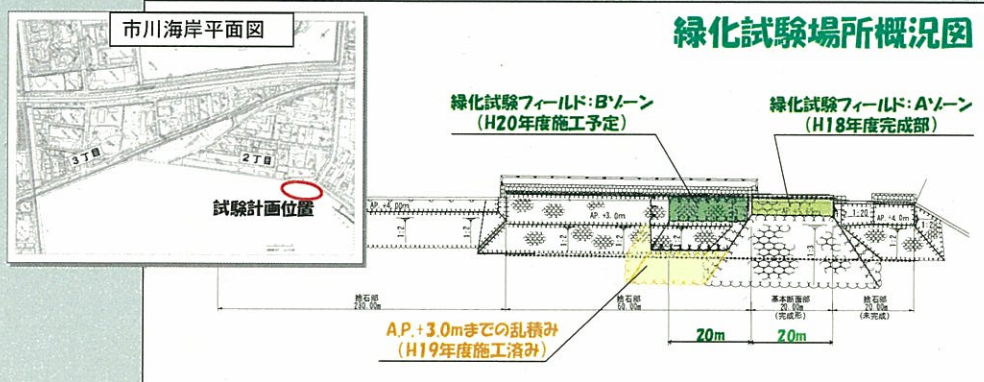
現在、背後の“まちづくり計画”や隣接する“自然再生の場”との調整を図りながら、護岸バリエーションの検討の進め方について議論を行っている。



護岸の緑化試験計画

自然石で形成される石積護岸の景観の改善や、利用空間としての場の向上を図ることなどを目的に緑化試験計画を検討。

- ・試験場所：H18年度完成断面部分およびH20年度被覆予定部分とする。



Aゾーン



Bゾーン

